

令和5年2月22日（水）

「慎重な行動は成功に通じている」

学年末テストが先週で終わりました。「あとは春休みを待つばかり・・・」と思っている人はいませんか？そういう人たちに、ちょっと考えてほしいことがあります。

3年生はあと3週間足らずで卒業（ただし、卒業式の後、3月31日までは志布志中の生徒）、2、1年生は1ヶ月弱すると次の学年への進級を控えています。

寒さも緩み始め、暖かくなると気持ちもフワフワしてきて、日頃と違う緊張感のない言動が目立つようになりがちです。

今回は、校長室の日めくりカレンダーに書かれていた一文をタイトルとしました。

ここ、数日の皆さんの言動を振り返ってみてください。

- ・ 時間や場所をわきまえた言動をしていたか？
- ・ 自転車の乗り方や通学の徒歩の際、危険な行為はなかったか？
- ・ 人（友人、先生方、保護者等）が嫌がることをしていなかったか？
- ・ 頑張るべきこと（勉強や部活、クラブ活動等）を頑張っていたか？

もし、一つでも「いいえ、できていなかった」と答えたとしたら、改めて、自分の言動について慎重になる必要があると思います。大きな事故や問題は、日常の小さいいくつかのヒヤリからつながっていきます。もし、今の緊張感がない状態が続いたら・・・取り返しのつかない事故や怪我に見舞われることも十分に考えられます。

「慎重な行動（言動）」を意識して、楽しい学校生活をみんなで送りましょう。

【良い例の紹介】

自転車通学生の中に、旗振りをしている私の前で十分に自転車を減速し、後方確認をしっかりと、丁寧に「おはようございます」と言って通り過ぎる生徒たちがいます。

特に自転車による交通事故は、命と直結するものになりますので、改めて、この例のような慎重な運転を心がけてください。

交通安全については、通学の時だけでなく、下校の時も特に気をつけましょう。